

県立歴史館事業

文化財・生涯学習課

県民の学びを支援するとともに地域に貢献する歴史館を目指すため、歴史を学ぶことから未来を考える地域活動の支援や地域活性化に生きる情報発信、地域課題を捉えた調査研究等に取組む。

1 歴史館が目指す姿

<p style="text-align: center;">「子どもたち」の歴史学習の入口</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「子どもたち」が気づき、自ら歴史を体験し、楽しめる空間を提供 ○「親子」で一緒に歴史を考え、世代間のコミュニケーションを促進する場・機会を提供 ○「子どもたち」に「わくわく感」や「非日常的な体験」を提供 	<p style="text-align: center;">「地域」に貢献する歴史館</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史館から遠い地域の県民、子どもたちの歴史学習を支援 ○「地域活性化」に生きる情報発信や「縄文王国・信州」を発信 ○防災、環境等「地域課題」を捉えた調査研究、公開活用を推進
<p>県民により必要とされ、愛される歴史館へ 歴史の「学び」を通し、自らの足元を見つめ、多角的な視点を持ち、自分の意見を持てる場・機会を提供し、県民の「学び」を支援</p>	
<p>県民の「学び」を支える基礎体力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 信州ゆかりの歴史資料の積極的な収集 ○ 来館者にとって歴史を学びやすく、安全な施設に改修し、調査研究を支える設備を更新 	

2 事業内容

子どもたちの学び	子どもを対象とした展示施設の検討	-
地域への貢献	中南信地域の小中学校への「お出かけ歴史館」の開催	57万9千円
	関係部局と連携し、「環境」「防災」等の地域課題や地域文化をテーマにした企画展・講座の開催	-
	「縄文王国・信州」の発信（常設展）	298万7千円
基礎体力強化	信州ゆかりの歴史的資料の積極的な収集	300万円
	活用に向けた館蔵歴史資料の調査・整理（館蔵写真、長野県測量図のデジタル化）	212万3千円
	老朽化している施設改修、設備更新	1178万1千円
	常設展示リニューアルの検討	-
企画展	「地酒王国 信州」 「稲作とクニの誕生 ー信州と北部九州ー」 「中村不折」	984万1千円
その他	歴史館管理運営費 等	1億4361万9千円
計		1億7393万円

3 令和2年度予算額 1億7393万円